

琵琶湖を読む × 琵琶湖を書く



©新潮社

円城塔

1972年生まれ。「道化師の蝶」で第146回芥川賞受賞、「文字渦」で第43回川端康成文学賞・第39回日本SF大賞を受賞するなど、純文学からSFまで幅広く評価される前衛作家。近年では『ゴジラ S.P.』(Netflix等で配信)のシリーズ構成と脚本を手掛ける。

インターネットの電子図書館「青空文庫」の収録作から「琵琶湖」というワードを含む作品を抽出、それらの断片を読みながら、円城、澤西、福永の各氏が文学に描かれた「琵琶湖」について語り合います。また、彼ら自身もこの日に合わせて琵琶湖周辺をリサーチ、作品の断片を書き下ろし、会場で発表予定。さらに、学生が投稿した「琵琶湖」小説を三氏が公開で選考、優秀賞を発表します。琵琶湖のことがよくわかる(?)、盛りだくさんのイベントです。お見逃しなく!



撮影：白石卓也

福永信

1972年生まれ。一行が延々と横に最終ページまで続くアクロバティックな『アクロバット前夜』(菊地信義装幀)で単行本デビュー。現代美術にも造詣が深く、幅広い活躍が評価され、第5回早稲田大学坪内逍遙大賞奨励賞。

小説家

第35回すばる文学賞受賞



撮影：中野義樹

澤西祐典

1986年生まれ。第35回すばる文学賞を受賞してデビュー(「フラミンゴの村」)。作家であり、芥川龍之介の研究者でもある(柴田元幸との共編訳「芥川龍之介選英米・怪異幻想譚」など)。龍谷大学講師。京都文学レジデンシー実行委員。

琵琶湖学生文学賞 当日に選考する学生の作品を募集します。ふるってご応募ください

募集要項

- 応募は滋賀県に縁のある学生、生徒(大学・高校等)に限ります
- 応募原稿は未発表小説に限ります
- 短編または長編の一部で、字数は1000字程度とします
- 「琵琶湖」という単語が作中に登場することが条件です
- 冒頭にタイトルと、氏名またはペンネームを書いてください
- 作品はイベント当日に印刷して配布させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください
- 締め切りは**2024年2月15日(木)**です

提出方法

- Wordファイルまたはtextファイルを添付し、下記メールアドレス宛にお送りください
genbun@st.ritsumei.ac.jp
 - メールで送れない方は下記住所宛に郵送してください
〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1 文学部 西岡亜紀宛
 - 優秀賞の発表は当日イベントで行いますので、応募された方はぜひ会場にお越しください
- 問い合わせ先/genbun@st.ritsumei.ac.jp(文学部 西岡)

2024年3月2日(土) 13:30開始(13:00開場) ピアザ淡海 3階第305会議室

第一部 トークイベント 13:30~14:20

「琵琶湖を読む」円城塔 × 福永信 × 澤西祐典

青空文庫から「琵琶湖」が出てくる作品を選び、1000字程度抽出して鑑賞します。

第二部 トークイベント 14:30~15:20

「琵琶湖を書く」円城塔 × 福永信 × 澤西祐典

三人が琵琶湖を舞台にした小説の構想をめぐらせ、その断片を会場で初披露します。

第三部 会場とのセッション 15:30~16:30

「学生が書く琵琶湖」円城塔 × 福永信 × 澤西祐典 × 会場

応募された作品(長編の一部または短編)を三人が公開審査し、優秀賞を決定します。

入場無料、予約不要

作品応募に関係なくどなたでもご参加いただけます。



ピアザ淡海

〒520-0801
滋賀県大津市におの浜1-1-20
TEL: 077-527-3315

【近隣からの所要時間】

JR 大津駅から京阪・近江バス
[草津駅西口行]または[石山駅行]
「大津署前」下車 約10分
JR 大津駅からタクシー 約5分
JR 膳所駅から徒歩 約12分
京阪電車石山駅から徒歩 約5分
名神大津インターから車で 約7分
(有料地下駐車場 77台)